

市 史 年 表

年 号	西暦	おもなできごと	年 号	西暦	おもなできごと
平成4年2月	1992	総合福祉センター竣工。	平成7年10月		第50回国民体育大会「ふくしま国体」秋季大会総合開・閉会式をはじめ4競技(陸上競技、バレーボール、ソフトボール、センターファイア・ピストル)を開催。
平成5年4月	1993	北信支所・公民館が合築オープン。 立子山自然の家がオープン。	10月		第31回全国身体障害者スポーツ大会「うつくしまふくしま大会」開催。
4月		福島市を含む県北17市町村が「地方拠点都市法」の第2次指定地域に指定。	12月		土湯温泉町浄化センターオープン。
4月		県営あづま総合体育館落成。	平成8年3月	1996	阿武隈川上流域県北処理区の県北浄化センター(国見町)が完成。
5月		十六沼公園竣工。	3月		国道114号バイパスの渡利大橋全面開通。(4車線)
9月		市長寿社会憲章制定。	3月		高齢者いきがいセンター落成。
10月		浄土平天文台落成。	8月		資料展示室が移転し、再開館。
10月		蓬萊学習センター落成。	8月		福島コミュニティ放送エフエム・ポコ開局。
10月		西部環状道路の西大橋(2車線)開通。	10月		図書館オンラインシステムが稼働。
		冷夏により戦後最大規模の農作物被害52億7千万円。	平成9年4月	1997	体育施設オンライン「スポーツふくしまネット」が稼働。
平成6年2月	1994	市内8農協が合併し新ふくしま農業協同組合が発足。	4月		市中小企業勤労者福祉サービスセンター設立。
4月		(財)福島勤労者総合福祉振興協会設立。 リフト付き福祉バス「つばさ号」運行開始。	4月		清水学習センター落成。
5月		東部勤労者研修センター落成。	6月		資源物の分別収集を開始。
5月		国体記念体育館落成。	7月		市制施行90周年記念式典挙行。
6月		ごみ袋透明化を開始。	8月		杉妻支所改築オープン。
6月		県営あづま陸上競技場落成。	11月		ホームページ開設。
6月		あづま公園橋竣工。	平成10年3月	1998	福島西道路開通。
7月		市スポーツ振興公社発足。	4月		ふくしまスカイパーク開場。
7月		信陵支所・公民館が合築オープン。	5月		西部勤労者研修センター落成。
7月		児童センターと介護支援センター、デイサービスセンターとを合わせた施設「渡利ふれあいセンター」落成。	8月		集中豪雨により市内各所に被害。家屋半壊5棟、床上浸水5棟・床下浸水97棟。公共施設など被害総額7億円。
10月		民家園に「広瀬座」完成。	9月		台風5号による豪雨で荒川の右岸が破堤。床上浸水7棟・床下浸水23棟。被害総額1億円。
10月		初の阿武隈川サミットを福島市で開催。	9月		台風7号による風害で農作物被害6億8千万円。
11月		福島地方広域行政組合設立。 金沢第2埋立処分場が竣工。	9月		市中心市街地活性化基本計画策定。
平成7年3月	1995	摺上川ダム本体工事が着工。	10月		保健福祉センターオープン。
3月		国道115号荒井バイパス開通。	平成11年4月	1999	吾妻支所・吾妻学習センターオープン。
4月		市政情報案内システム「テレホンガイド・ハローハロー」がサービス開始。	4月		リサイクルプラザオープン。
4月		(株)福島研究公園交流センター設立。	7月		ノーマイカーデー開始。
5月		東部学校給食センターオープン。	9月		レンタサイクルスタート。
6月		福島テルサ(福島勤労者総合福祉センター)オープン。	12月		もにわの湯落成。
7月		渡利支所が改築落成。	平成12年3月	2000	阿武隈急行線「福島学院前」駅落成、開業。
7月		吉井田支所・公民館が合築オープン。	4月		総合防災情報システム稼働。
7月		農村マニュファクチャー公園「四季の里」オープン。	6月		福島市総合計画ふくしまヒューマンプラン21基本構想策定。
9月		第50回国民体育大会「ふくしま国体」夏季大会(水球)を開催。	9月		「平成の大改修」荒川地区竣工。
9月		土湯温泉町支所改築オープン。	平成13年4月	2001	平和通り地下駐車場供用開始。
9月		上八木田橋開通。	4月		立子山支所オープン。
10月		民間放送FMふくしま開局。	8月		「うつくしま未来博」福島市展示。
10月		福島西道路の一部開通。	12月		11代市長瀬戸孝則就任。
10月		駐車場案内システムサービス開始。			